

ちくしのクリップ

8/19

あつ なか きりつただ
暑い中でも規律正しく

筑紫野市消防団 夏季訓練

恒例の消防団の夏季訓練が天拝中学校で開催され、消防団員221人と指導員として筑紫野消防署員が参加しました。この訓練は、暑い中で訓練することで、災害時など過酷な状況においても厳正な規律を保持するとともに、迅速かつ的確な秩序ある行動ができるようになることを目的に行われています。

今回は新入団員から分団長まで階級別に分かれて、繰り返し正しい規律・動作を確認していました。



強い日差しの中、意識を集中して訓練を行う団員

8/2

きゅうしょく けんきゅうちゅう
おいしい給食、研究中!

筑紫野市学校給食会料理コンクール

筑紫野市学校給食会料理コンクールを開催しました。調理技術の向上、給食の内容の充実などを目的に毎年開催しているこのコンクールでは、市の調理員が班に分かれ、班ごとに献立を考え調理をします。

教育委員会、PTA、学校長などの審査員が審査を行い「あじフライの山椒タルタル」などの献立を優秀作品に選出しました。この献立は福岡県学校給食料理コンクールに応募する他、今後の給食に取り入れます。



味だけでなく外観、栄養価なども考えた献立を調理します

8/22

さいがい つよ
災害に強いまちをつくろう

平成26年8月22日、1時間に98.5ミリを超える豪雨が市内を襲い、高尾川・鷺田川が氾濫。床上浸水など多くの被害が発生しました。市では、この災害を忘れず、災害に強いまちづくりを目指して毎年、集会を行っています。

集会では、県那珂県土整備事務所から、高尾川に地下河川をつくり河川の氾濫、浸水被害を解消する「高尾川地下河川築造工事」の進捗状況などについて説明があり



県那珂県土整備事務所の職員による説明

8.22豪雨災害対策祈念集会

ました。現在、地下河川の流出施設で掘削している到達立坑は年内の完成を目標に作業を進めていること、地下トンネルを掘削するシールド工事が終わった後はトンネル内を強化するためコンクリートを張る二次覆工に取り掛かること、また、平成30年7月豪雨の被害状況についても説明があり、浸水被害を受けやすい地域の区長など、出席者は、真剣な表情で説明を聞いていました。



パネル展示で当時の被害状況を振り返ります